



## 第23回 アイム・ジャパン 作文コンクール

優良賞

題名 『私の夢』

氏名	アラウディン モハメド
出身国	バングラデシュ
会社名	株式会社 設備技研
職種	配管
担当支局	沖縄支局
入国日	2020年3月12日 2年目

## 「私の夢」

アラウディン モハノマド

私はバングラデシュの田舎の町で生まれました。バングラデシュの大都市には下水道や消火設備はありますが、小さな町や村では、インフラ設備や消火器などは整備されていません。そのため、大雨の時は洪水になったり、火災もひんぱん発生します。私は日本に来るまでは、これは日常のことだと思っていました。

そして、私は日本で、沖縄の（株）設備技研という会社で配管設備の技術を学んでいますが、日本での仕事のルールにとても感動しました。さらに色々な機材を使って作業を正確に完了させることにとても充実感を感じています。

会社の社長やみなさんはとてもやさしく、私が正しく学び、働くことができるよう協力してくれます。私も一生懸命仕事を覚えようという気持ちになりました。そして、今年は

会社で特別賞を受賞しました。社長や社員のみなさんに自分の努力を認めて貰えたことが本当に嬉しかったです。

また、休日の過ごし方は、食材を買いに行きますが、天気が良ければその前に運動公園を散歩したりします。私は料理が大好きなので、休みの日に料理を作つてから、午後に釣りをしたりします。雨が降る時は、一日中部屋でアニメなどを見ながら日本語の勉強をしています。家族とはなれてるので寂しいですが、とても幸せです。

私は日本に来て、3つのことを感じています。1つは「努力なくしては何も得られない」こと。私は会社の役に立ちたいと、毎日、日本語と仕事を勉強しています。この毎日の努力がとても大切であることを経験しています。

2つ目は、自分の生活や仕事に充実感を得ることで幸せを感じること。小さなことでも、自分のしゅみなどを見つけて、心をリラッ

クスさせることで、また仕事を頑張れます。  
3つ目は、安全衛生や防災の知識、技術  
をバングラデシュに持って帰ること。私は日本  
に来て、安全・安心に働くことのすばらしさ  
を実感しています。私の国では、危険リスク  
のことを考えて働く人は少ないです。

私は将来、自分の国に浄化槽や下水道、さ  
らには、火災被害の軽減に取り組めるような  
会社を設立して、バングラデシュの発展に貢  
献したいと思っています。